



病院対策特別委員会報告



6回の委員会と2回の小委員会を開催しました

2月14日

新串本病院の基本設計について（串本病院阪本院長と古座川病院坂東副院長が出席）
3・4・5階建て案の提示があり、当局から4階建て案が示されました。
小委員会で検討することになり、2月26日と3月5日に小委員会を開催。

3月21日

新病院建設の基本設計について
小委員会から、3階建てでは無理であり4階建てで建設すると報告されました。

4月10日

基本設計について・実施設計について・公立病院のガイドラインについて
初期投資を抑えた実施計画に入っていただくよう要望しております。

5月14日

新串本病院の基本設計について
新串本病院の実施設計の入札の経過報告

8月20日

土地開発公社による土地造成について
11月17日

串本町病院事業改革プラン(案)について
県と折衝しながら改革プランが認められるような数字にまとめあげていく。
経営形態、地方公営企業法・地方独立行政法人・指定管理者制度等、今後検討。
特別委員会は任期満了となりますが、重要な課題であるので再設置になりました。



住宅資金貸付事業特別委員会報告

平成20年8月以降の報告

8月27日 県の回収機構への参加意向は10市町になったということ報告を受け、委員会としては、もっと和歌山県としての指導性を発揮して欲しいという要望をしています。

11月13日 和歌山市、御坊市、新宮市、湯浅町、広川町、みなべ町、上富田町、串本町の8市町が回収機構へ参加することになったと報告を受けております。委員会では、この財政が厳しい中で、今後開催される準備委員会の中に串本町の特別委員会のいままでの声を反映してもらって、是非とも議会の同意を得られるような方向に持って行きたいと判断していますのでご協力をお願いします。

12月17日「議案第134号和歌山県住宅新築資金等貸付金回収管理組合の設立について」の原案が可決しましたが、今後の協議も必要であるとの判断から、議員の任期満了日（平成21年4月30日）まで委員会を設置することを確認しました。

いっぱん質問



川勝 昇

九月議会一般質問

一、病院建設と課題対処方

① 医師確保（現在常勤医師、内科6名・外科3名・整形外科3名・産婦人科1名、13名見込）

② 国から求められている改革プラン（コンサル頼みでなく議会と共に策定を）

③ 建設財源の確保（初期投資抑制と堅実な財政計画）

④ 病院経営体制（指定管理者制度の導入）

⑤ 交通アクセス整備（バス運行の実施方）

二、町長の政治姿勢

① 過疎地域自立促進計画

② 不燃物最終処分場に関する有田区との問題整理の促進

十二月議会一般質問

一、町長諸報告と施策内容

① 副町長の選任

② 役場組織の見直し

③ 広域最終処分場

④ 大型作業場と雇用対策

⑤ 病院改革プラン

二、平成21年度当初予算の基本方針

三、J R岩瀬踏切等改善対策

四、資源を活かした町づくりに際野崎灯台宿舍、通夜島高塚の森、廃校舎の活用



東牟婁郡町村議会議員研修会

日時：11月7日 午前10時30分から午後3時30分まで

場所：あらふねりゾート

演題：和歌山県の防災対策について

講師：阿部則章氏（東牟婁振興局総務企画室副室長）

演題：特別支援教育について

講師：三反田和人氏（和歌山県教育委員会県立学校課特別支援教育室）

演題：後期高齢者医療制度について

講師：田中友喜氏（和歌山県後期高齢者医療連合事務局長）

東牟婁地域で特に関心があり、身近な項目の中から3つに絞って研修会を開催しました。

当地域の5町村から60名余りの議員の参加により研修会が行われました。3つの講演とも分かりやすい説明でとても熱心に聞き入り、議員から多数の質問もあり、また各町村議会議員との交流も深まり大変有意義な研修会となりました。

